Logitec

Bluetooth Ver.3.0 class2
Bluetooth A2DP対応ヘッドセット 取扱説明書
LBT-MPHS400Mシリーズ、LBT-PCHS400Mシリーズ　Vo.2

※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-HS400」と表記しています。
各シリーズの違いは付属品のみで、動作は共通です。

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書はBluetoothヘッドセットの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

接続のときに必要な情報です

●携帯電話やパソコンなどから検索する時の本製品の名称　**LBT-HS400**

●パスキー　**0000(ゼロ4つ)**

※パスキーはBluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合は省略できます。

パッケージ内容の確認

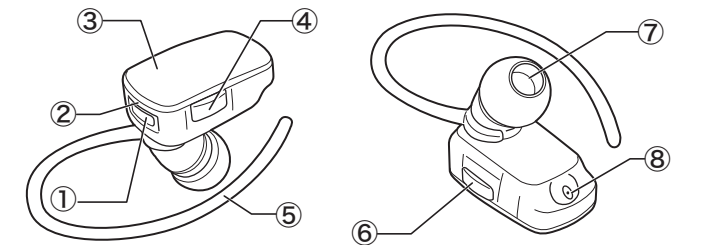
本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- □ ヘッドセット本体 …… 1台
- □ イヤーパッド（S/M/L）※Mはイヤホン本体に付属 …… 各1個(合計3個)
- □ イヤーフック(本体に付属) …… 1個
- □ USB充電ケーブル …… 1本
- □ 取扱説明書(本書) …… 1部
- □ 簡単接続ガイド …… 1枚
- □ 充電用シガーチャージャー(LBT-MPHS400MCシリーズのみ) …… 1個

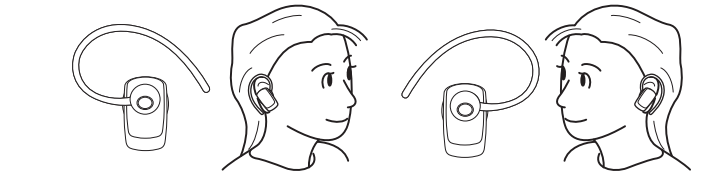
重要なご注意

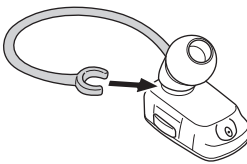
付属のUSB充電ケーブルは本製品専用です。本製品の充電以外に利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、ピンアサインが異なることがあり、故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

各部の名称とはたらき

①充電コネクタ(micro USB)	充電するときに、付属の USB ケーブルを差し込みます。
② LED ランプ	電源やペアリングの状態を表示する赤、青２色の LED ランプです。
③マルチファンクションボタン（前面パネル）	電源オン・オフ、ペアリング、受話 / 終話などに使うボタンです。
④⑥音量調整ボタン(ー / ＋)	音量を大きくするときは＋側を押し、音量を小さくするときはー側を押します。
⑤イヤーフック	取り外して向きを変え、付け替えることで左右の耳に対応します。
⑦イヤーパッド	カナルタイプのイヤーパッドです。お買い上げ時にはMサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じた場合は、付属のイヤーピース S サイズまたは L サイズに交換してください。
⑧マイク	音声を入力するためのマイクです。

耳への装着方法を変える

イヤーフックは、お好みの位置に回転させることで装着位置を調整できるほか、向きを変えて取り付けることで左右どちらの耳にも装着しやすくできます。

右耳に装着する場合　　左耳に装着する場合

イヤーフックの装着について

付属のイヤーフックは, 本体から取り外すことができます。
イヤーフックを使用せず、イヤフォンを耳に差し込むだけでもお使いいただけます。

■主要操作一覧

	操作	LED ランプの状態
電源オン	電源がオフのときにマルチファンクションボタンを約４秒間長押し	青色が３回点滅
電源オフ	電源がオンのときにマルチファンクションボタンを約４秒間長押し	赤色が３回点滅
充電中	ー	赤色が点灯
充電完了	ー	青色が点灯
バッテリー残量不足		５秒ごとに赤色が点滅
ペアリングモード	電源がオフのときにマルチファンクションボタンを約８秒間長押し※	赤色と青色が交互に点滅
電話を受ける	着信時にマルチファンクションボタンを短く１回押す	ー
着信を拒否する	着信時にマルチファンクションボタンを約２秒間長押し	ー
通話を切る	通話時にマルチファンクションボタンを短く１回押す	ー
リダイヤルする（1台目）	音量調整ボタン(＋)を約２秒間長押し	ー
リダイヤルする（2台目）	音量調整ボタン(ー)を約２秒間長押し	ー
ミュートON/OFF(通話時)	音量調整ボタン(＋)と(ー)を同時に短く１回押す	ー
LED ランプを OFF	電源がオンのときにマルチファンクションボタンと音量調整ボタン(ー)約４秒間長押し	
LED ランプを ON	電源がオンのときにマルチファンクションボタンと音量調整ボタン(ー)約４秒間長押し	ー

※ヘッドセットにペアリング情報が無い時は、電源ON（マルチファンクションボタンを4秒間長押し）と同時にペアリングモードとなります。

本製品の使い方

お使いになる前に

本製品は、お使いになる前に充電をしておく必要があります。
充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

充電が完了するまで約2時間かかります。2時間経過してもLEDランプが青色の点灯にならない場合は、充電ケーブルを取り外しいったん充電を取りやめてください。2時間を越えて充電を続けると、電池寿命が短くなったり故障の原因になることがあります。また、充電中は本製品を使用できません。

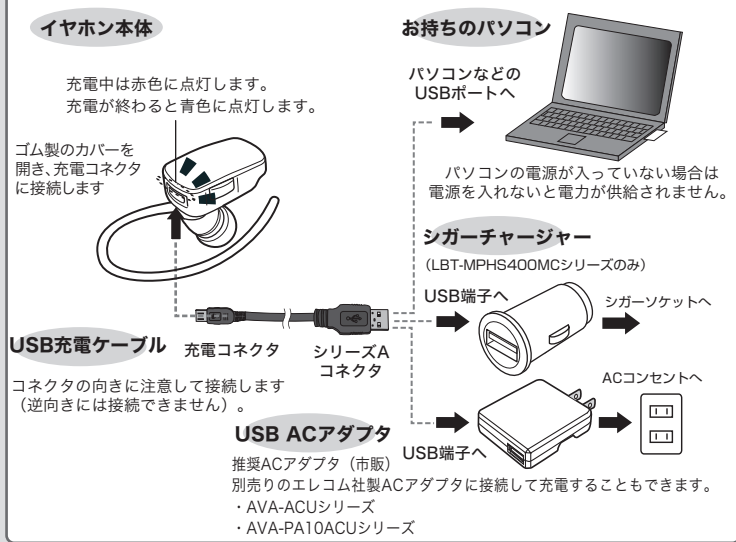
1 本製品に充電ケーブルを接続する

付属のUSB充電ケーブルの充電コネクタを製品本体に接続します。

2 USB充電ケーブルをパソコンに接続する

USB充電ケーブルのシリーズAコネクタをパソコンのUSBポート等に接続します。
※パソコンの電源が入っていない場合はパソコンの電源を入れないと電力が供給されません。

3 LEDランプが青色の点灯になったら充電完了です

[充電時の接続]

ペアリング(機器への初期登録)の方法

本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)をおこなう必要があります。
ご使用になる接続先機器側の操作については、**別紙「簡単接続ガイド」**をご覧いただくか、お手持ちの携帯電話やスマートフォンの取扱説明書をお読みください。

- ●ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ●ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。
- ●本製品は「Bluetooth 3.0」に準拠しています。Bluetooth2.1以降の規格の機器と接続する場合はパスキーの入力を省略できる場合があります。

右上の手順に続きます ⬆

1 ヘッドセットをペアリングモードにする

本製品の「電源がOFFの状態」から、マルチファンクションボタンを8秒以上押し続けます。LED ランプが赤⇔青 交互点滅になり、ペアリングモードになります。
※ヘッドセットにペアリング情報が無い時は、電源ON（マルチファンクションボタンを4秒間長押し）と同時にペアリングモードとなります。

- ●意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- ●すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、LEDが点灯した時点でボタンから手を離してかまいません。機器側の自動再接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に再接続します。
- ●ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「LBT-HS400からの通信を許可する操作」が必要です。

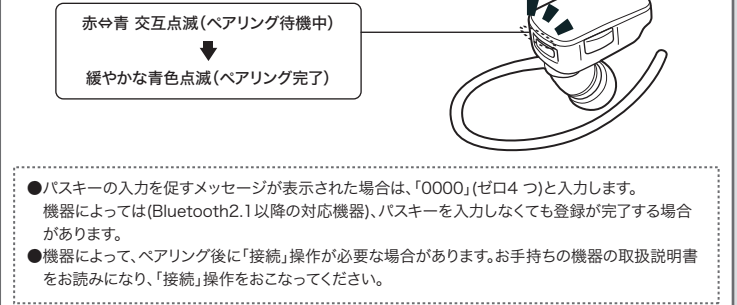
2 接続先機器からヘッドセットを検索

ペアリングしたい機器(携帯電話やスマートフォン、パソコンなど)から、本製品を検索します。
検索方法はご使用の機器によって異なります。接続先機器側の操作については、**別紙「簡単接続ガイド」**をご覧いただくか、お手持ちの機器の取扱説明書をお読みください。

3 接続先機器にヘッドセットを登録

携帯電話やパソコンなどから本製品が見つかると、デバイス名「LBT-HS400」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。
LEDが青色のゆるやかな点滅(5秒に1回の点滅)に変わると、ペアリングの完了となります。

赤⇔青 交互点滅（ペアリング待機中）
↓
緩やかな青色点滅（ペアリング完了）

- ●パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ4 つ)と入力します。機器によっては(Bluetooth2.1以降の対応機器)、パスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。
- ●機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をおこなってください。

マルチポイント機能を設定するときは･･･

マルチポイントとは本製品1台で、2台の携帯電話やスマートフォンを待ち受ける機能です。会社用と個人用など携帯電話やスマートフォンが2台あるときに便利です。

- ●携帯電話やスマートフォン2台でのみ使える機能です。パソコンやゲーム機との同時待ち受けはできません。
- ●すべてのBluetooth対応携帯電話、スマートフォンの組み合わせ動作を保証するものではありません。
- ●マルチポイントは同時通話（3者間通話）の機能ではありません。

■マルチポイントのペアリング手順

1 1台目の携帯電話とペアリングします

1. 本書の「ペアリング(機器への初期登録)の方法」に従って、1台目の携帯電話とペアリングします。
   ペアリングが完了したら、「携帯電話側の」Bluetoothをオフにします。
   ※携帯電話のBluetoothがオフにならない場合は、携帯電話の電源をオフにしてください。

2 2台目の携帯電話とペアリングします

1. 1台目の携帯電話と同じ手順で、2台目の携帯電話とペアリングします
2. ペアリングが完了したら、「本製品の」電源をオフにします
   ※2台目の携帯電話の電源は切らずに次の手順に進みます

3 同時に2台の携帯電話を待ち受けます

1. 「2台目の携帯電話の」Bluetoothがオンであることを確認してください
2. 「1台目の携帯電話の」Bluetoothをオンにします
3. 「本製品の」電源をオンにします
4. どちらの携帯電話ともBluetoothアイコンが接続中の表示になったことを確認してください

■着信時の受話のしかた

着信中に本製品のマルチファンクションボタンを押すことで、着信中の携帯電話側の通話ができます。このとき2台目の携帯電話との接続は維持され、状況によって下記のような動作になります。

●着信（呼び出し）中にもう1台の携帯電話にも着信した場合
→後から着信した側の通話は、本製品からの操作からでは開始できません

●通話中にもう1台の携帯電話にも着信した場合
→本製品のイヤホンから着信を知らせる音が聞こえます
- ・マルチファンクションボタンを2回連続して押すと、1台目の携帯電話は保留になり、2台目の携帯電話と通話が始まります。
- ・マルチファンクションボタンを2回連続して押すと、通話中の携帯電話が保留になり、保留されていた携帯電話との通話が始まります。通話相手が通話を切ると、保留中の携帯電話との通話が再開します。通話が終了すると、2台とも待ち受け状態に戻ります。

※携帯電話によっては本製品からの終話ができないことがあります。通話相手に通話を切ってもらうか、携帯電話を操作して通話を終了してください。
※マルチファンクションボタンを短く 1 回だけ押した場合は、 1 台目の携帯電話との通話が終了し、2 台目の携帯電話との通話が始まります。
音楽再生中にこの操作をした場合、終話後、どちらの携帯電話からも音楽が聞こえなくなります。その場合はいったんヘッドセットの電源を切り、再度電源を入れなおすことで、音楽を聴くことができるようになります。

■発信（リダイヤルを含む）について

音量調整ボタン(ー)を約2秒間長押しすると、1台目の携帯電話で最終発信履歴へリダイヤルされます。
音量調整ボタン(＋)を約2秒間長押しすると、2台目の携帯電話で最終発信履歴へリダイヤルされます。
携帯電話、スマートフォンにロックがかかっていると、リダイヤル発信しない場合があります。

接続時のタイミングにより1台目と2台目が入れ替わる場合があります。その場合は1台目を2台目、2台目を1台目とお読み替えください。

基本操作

電源のオン／オフ

■電源をオンにする

電源がオフの状態で本製品のマルチファンクションボタンを約4秒間長押しすると、LEDが青色に3回点滅して電源がオンになります。すでにペアリング済みの機器が近くにある場合、自動的にその機器に接続を試みます。接続が完了すると、LEDは青色のゆるやかな点滅に変わり、機器が使用できるようになります。
※携帯電話より「LBT-HS400からの接続を許可する」操作や、接続操作が必要な場合があります。

■電源をオフにする

電源がオンの状態で本製品のマルチファンクションボタンを約4秒間長押しすると、LEDが赤色に点滅したあと消灯して電源がオフになります。

オートパワーオフ機能について

携帯電話の電源を切るなど、接続中の機器からの送信が途切れた場合や、電源をオンにしたあと、ペアリング相手がいない場合、約5分後に電源がオフになります。電源がオンの間は、LEDは青色に点灯します。

音楽を聴く

■音量を調整する

本製品の音量調整ボタンでおこないます。本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。

- ●一部の携帯電話・スマートフォンには、接続・音楽再生後数秒〜数十秒の間、音楽再生が不安定になる場合があります。数秒〜数十秒経過後は安定して音楽をお楽しみいただけます。
- ●本製品はBluetoothのリモコン機能（AVRCP）には対応していないため、一時停止・ミュート等を行うことはできません。

携帯電話などで通話する

携帯電話やスマートフォンの仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。

■電話を受ける

ヘッドセットから着信音が聞こえたら、マルチファンクションボタンを1回押します。
※携帯電話の仕様上、Bluetoothヘッドセットに着信メロディは設定できません。

■電話を切る

通話状態で、マルチファンクションボタンを1 回押します。

■リダイヤルする（最後に発信した通話先）

音量調整ボタン（＋）を約２秒間長押しします。
※着信した相手へのリダイヤルはできません。
※マルチポイントでご使用時のリダイヤルにつきましては、「マルチポイント機能を設定するには」の「■発信（リダイヤルを含む）について」をご参照ください。

■発信する

任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先の切り替えを行います。
iPhone4の例：発信後→音声出力先に本製品(LBT-HS400）を選択
Androidの例：発信後に画面内の「Bluetooth」ボタンを押す
docomoの例：発信後に「通話」ボタンを長押しする
auの例：携帯電話側で発信操作後、携帯電話の「EZ」ボタンを押す
※出力先切り替え方法についてはご使用の機器の取扱説明書をご参照ください。
※Softbankの携帯電話は機種により操作方法が異なります。ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

■音量を調整する

本製品の音量調整ボタンでおこないます。本製品の音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、ペアリングした機器の音量を調整してください。

パソコンで音声チャットをする

パソコンで音声チャットする場合は、パソコン側で通話開始／終了の操作をします。音声チャットの開始／終了および設定方法は、ご使用のソフトウェアやOSにより異なります。詳細はご使用のソフトウェアまたはOSのマニュアルやオンラインヘルプをお読みください。

裏面の「取り扱い上の注意」や「困ったときは…」もご参照ください。

基本仕様

製品型番	LBT-MPHS400M シリーズ LBT-PCHS400M シリーズ LBT-MPHS400MC シリーズ		
Bluetooth 仕様	Bluetooth V3.0		
キャリア周波数	2.4GHz 帯		
周波数拡散方式	FHSS（Frequency Hopping Spread Spectrum）		
伝送距離	Class2 最大半径 10m（障害物なきこと） ※1		
対応プロファイル	HSP（Headset Profi le）、HFP（Handsfree Profi le）、 A2DP（Advanced Audio Distribution Profi le）		
記憶可能なペアリング機器台数	8 台		
連続待受時間	最大 100 時間 ※2		
連続通話 / 音楽再生時間	約 4 時間 / 約 3.5 時間 ※2		
環境条件	動作時	温度	5 ～ 35℃
		相対温度	20 ～ 80%（ただし結露なきこと）
	保管時	温度	0 ～ +50℃
		相対温度	10 ～ 90%（ただし結露なきこと）
入力電圧	DC 5V（USB 充電ケーブルから給電）		
バッテリータイプ	リチウムポリマー充電池		
外形寸法（幅×高さ×奥行）	16×29.5×29.9 mm（突起部分・イヤーフック除く）		
質量	約 6g（本体のみ）		

シガーチャージャー仕様※3

入力電圧	DC+12/24V	
出力電圧 / 電流	5V 1000mA	
動作時環境条件	温度 相対湿度	0℃～ 50℃ 20 ～ 80%

※1 距離は、通信を行うBluetooth機器の性能やそれぞれの電源残量、周囲の環境に依存します。
※2 通信を行うBluetooth機器との距離が長い場合など、消費電力が増加する為に再生（待受け）時間が短くなる場合があります。
※3 シガーチャージャーは、LBT-MPHS400MCシリーズに付属しています。

●2.4GHz帯を使用する無線LAN（IEEE802.11g/b/n）との併用は、電波干渉の発生により利用できない場合があります。
●本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。

困ったときは・・・

基本操作、ペアリング時

電源が入らない
本製品が充電されているかどうかを確認してください。充電されていない場合は、本製品を充電してください。

Bluetooth搭載機器とペアリングできない
①接続先機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。
ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。
②ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

携帯電話、スマートフォン利用時

着メロ/着信音が聞こえない
着メロが設定されていても、ヘッドセットからは通常の呼び出し音が聞こえます。携帯電話に設定した着メロは利用できません。また、携帯電話の機種によってはBluetooth設定の「ハンズフリー着信鳴動」を鳴らすように設定（「接続相手も鳴動」などに設定）する必要があります。

着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない
一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないと通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。

着信前に留守番転送されてしまう
着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声が転送される前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

携帯電話で通話の音声が聞こえない
一部の携帯電話では、通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に、自動的に省電力モードになり、イヤホンジャックの音声入出力がオフになります。そのため、通話中でも音声が聞こえなくなることがあります。このような場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

通話相手に自分の声が聞こえない
一部の携帯電話では、ヘッドセットのマイク入力が有効になるように手動で設定する必要がある機種があります。マイク入力が無効になっていると、ヘッドセットのマイクからの音声が通話相手に聞こえません。

発信時にイヤホンが使えない
携帯電話から発信した場合、発信後に、スピーカー・マイクの出力先を携帯電話本体からBluetoothヘッドセットへ切り替え操作が必要です。操作方法は、携帯電話の取扱説明書をご参照ください。
【一般的な操作】
iPhone4の例⇒ 発信後、音声出力先に本製品（LBT-HS400）を選択。
Androidの一例⇒ 発信後、Menuボタンを押し、Bluetoothのボタンを押す。
docomoの一例 ⇒発信後に「通話」ボタンを押します。
auの一例 ⇒発信後、「EZ」ボタンを押します。
Softbankの場合 ⇒機種により異なります。ご使用の機種の取扱説明書をご参照ください。

その他

ノイズやエコー音が入る
ペアリング相手との距離を変えてみる。音量を調節してみるなどをお試しください。

パソコンでの使用時に音量が調節できない
一部のアプリケーションでは、音量をパソコン側で設定する場合があります。パソコンの設定を確認してください。

取り扱い上の注意

■正しくお使いいただく前に
本製品を正しくお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●車の運転中には使用しないでください
車の運転中にはヘッドセットを使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

●万一、異常が発生した時は
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをパソコンまたはUSB ACアダプタなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●車の中には絶対に放置しないでください
本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

●充電には付属のUSB充電ケーブル以外使用しないで下さい
本製品は内部電源にリチウムポリマー充電池を使用しています。この電池は扱いを誤ると発火の危険性があります。本製品の充電には、付属ののUSB充電ケーブル以外は使用しないでください。異なるものを使用すると、発火・故障の原因となりますので、絶対におやめください。

●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。
また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、いったん充電ケーブルを取り外してください
所定の充電時間を超えて充電をおこなった場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

●着信音量の設定には十分気をつけてください
携帯電話やスマートフォンと接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

●分解しないでください
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください
火災や断線の原因となります。

●病院内や航空機の中などでは使用しないでください
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

●屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください
屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調整してご使用ください。また、交通量の多い道路など安全に注意が必要な場所での使用は避けてください。

●水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

●本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください

●車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください
ご使用の車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

●充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください
発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください
本製品は、パソコンや携帯電話などと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●定期的に充電をおこなってください
本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電を行ってください。

●日本国以外では使用しないでください
この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください
・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
・温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

■電波に関する注意事項
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定省電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問合せください。

使用周波数帯域：2.4GHz
変調方式：周波数拡散方式 FHSS（Frequency Hopping Spread Spectrum）
想定干渉距離：約10m（障害物のない場合）
周波数変更の可否：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■内蔵バッテリーについて
バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。
●本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
●周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。
●リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、テクニカルサポートへご相談ください。

■廃棄について
本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、テクニカルサポートへご相談ください。

サポート修理受付窓口のご案内

■製品に関するお問合せ
本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問合せにはサポートを行なっておりません。
This product is for domestic use only.No technical support is available in foreign languages other than Japanese.
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

サポートページ　6409.jp　（http:　は必要ありません）

テクニカルサポート　TEL：0570-022-022　（ナビダイヤル）
電話受付時間　月～土10:00～19:00　※夏期、年末年始、特定休業日を除く（祝日営業）

お問合せの前に次の内容をご用意ください。
・弊社製品の型番
・ご利用の携帯電話、スマートフォン、iPod、ゲーム機などの型番
・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)
※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

■修理について
製品保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼は、保証期間の有無を問わず対応いたしません。This warranty is valid only in Japan.
製品本体以外の付属品は、保証対象ではありません。
（例：イヤーフック、イヤーパッド、ケーブル類、シガーチャージャーなど）
付属品問合せ窓口へメールにてご相談ください。
http://www.logitec.co.jp/pro/fuzoku.html
修理終息製品の検索、依頼の手順、修理依頼書（PDFファイル）をインターネットへ掲載しております。ご利用が可能であればご確認をお願いします。
http://www.logitec.co.jp/support/service.html
修理は、修理センターへお送りいただいた依頼品を修理（製品交換の場合あり）してご返却します。保証期間中の修理については、保証規定に従い修理します。保証期間の有無が確認できない場合、保証期間を超えた修理については有料となります。ただし、生産終了後の経過期間によっては修理できない（修理終息）場合がありますのであらかじめご了承ください。

■修理ご依頼時の確認事項
・修理期間中の貸出機、代替機はありません。
・保証期間の有無にかかわらずご送付頂く際の送料はお客様負担となります。
・輸送中の紛失、破損に関して弊社では責任を負いかねます。梱包材を用いて梱包し、必ず発送の控えが残る宅配便にてご送付いただき、依頼品がお手元に戻るまで発送の控えは大切に保管してください。
・保証期間内の修理を依頼される場合は、ご購入年月日の確認できる販売店印のある保証書、保証書シール、レシートを添付してください。
・依頼品にはお客様の氏名、連絡先（ご住所/電話番号）、故障の状態を書面にて添付してください。

修理センター　〒396-0111 長野県伊那市美すず8268番地1000
ロジテックINAソリューションズ株式会社　3番窓口
エレコムグループ修理センター
TEL：0265-74-1423　FAX：0265-74-1403
電話受付時間　月～金　9：00～12：00、13：00～17：00
※祝日、夏期、年末年始、特定休業日を除く

※製品に関する技術的なお問合せや修理が必要かどうかについてのお問合せは、テクニカルサポートへお願いします。

保証規程

■保証内容
製品付属のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理をいたします。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただき、添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。保証期間内の修理を依頼される場合には、ご購入年月日の確認できるもの(販売員印のある保証書、保証書シール、レシート)を添付してください。

■保証適応外事項
保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。
1.本保証書の提示をいただけない場合。
2.本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3.お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、破損の場合。
4.火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5.接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が発生した場合。
6.弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7.マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項
本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接及び間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

個人情報の取り扱いについて
ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

Bluetoothヘッドセット 取扱説明書
2012年3月第2版